

報道関係者 各位

平成 30 年 3 月 30 日

【照会先】

子ども家庭局 母子保健課

専門官 齋藤 陽子 (内線 4981)

係長 中島 千里 (内線 4982)

電話 (代表) 03(5253)1111

電話 (直通) 03(3595)2544

初めて、健やか親子21とキャラクターがコラボしました

～健やか親子21×鷹の爪団 みんなで子育て大作戦～

厚生労働省では、すべての子どもが健やかに育つ社会の実現に向けて、「健やか親子21(第2次)」^(※1)を展開しています。普及啓発の一環として、健やか親子21とキャラクターが初めてコラボレーションし、「健やか親子21と鷹の爪団^(※2)のみんなで子育て大作戦」と題し、動画、ポスター、リーフレットを作成しました。

今回、コラボレーションしたキャラクターは、「鷹の爪団」です。「鷹の爪団」は、子育て世代である20代から30代に高い認知があります。世界征服を企むものの、何をやっても失敗ばかりの鷹の爪団だからこそ、一生懸命頑張っても、思うようにいかない子育ての悩みに寄り添うことができると考え、今回の「健やか親子21と鷹の爪団のみんなで子育て大作戦」を実施することとなりました。内容は、「妊娠中の喫煙対策」、「育児期間中の両親の喫煙対策」、「産後の心身の健康」、「体罰や暴言によらない育児」、「思春期の悩み」の5つのテーマ(別添をご参照ください)から構成しています。

作成した動画は You Tube にて、ポスター及びリーフレットは健やか親子21公式ホームページに掲載しています。啓発を目的としている場合には、御自由にダウンロード及び印刷して使用して頂けます。



(※1) 健やか親子21(第2次)とは

未来を担う子どもたちを健やかに育てるため、母子の健康水準向上のための国民運動。平成27年度に開始し、10年後にすべての子どもが健やかに育つ社会の実現を目指している。

●健やか親子21公式ホームページ：<http://sukoyaka21.jp/takanotsume>

(※2) 「鷹の爪団」とは

世界征服を企むが、何をやっても失敗ばかりの鷹の爪団を描いた世界征服コメディ。鷹の爪団が、広告クライアントの商品・サービスの認知向上やマナー啓蒙及び地域活性化のための観光情報等を、視聴者や消費者等に面白くかつわかりやすく伝えるマーケティング・サービスを多数提供。

(注) 本啓発資材(動画、ポスター、リーフレット)は、平成29年度子ども・子育て支援推進調査研究事業において、一般社団法人日本家族計画協会作成したものです。健やか親子21(第2次)の指標のうち、現状を踏まえ、今後の取組を推進するために、重点的な啓発が必要だと考えたテーマを選定し、作成しました。

別添 参考資料:5つのテーマ



たばこの害から赤ちゃんを救って！

- ◇ターゲットはこれから妊娠を予定されている方、妊婦の方、妊婦のご家族や周囲の方。
- ◇妊娠中の喫煙は流産や早産、低出生体重児のリスク因子。
- ◇妊娠中の喫煙率は、3.8%（平成25年度）から2.9%（平成28年度）と減少傾向だが、妊娠中の喫煙をなくすことを目指している。



子育て中もたばこ吸わないで！

- ◇主なターゲットは乳幼児の保護者や周囲の方。
- ◇乳幼児に対する受動喫煙は、乳幼児突然死症候群（SIDS）や喘息のリスク因子であり、健康への影響が大きい。
- ◇育児期間中の母親の喫煙率は、乳幼児の年齢が大きくなるとともに増加。
- ◇育児期間中の父親の約4割が喫煙をしている。



ママさん！ひとりで悩まないで！

- ◇主なターゲットは妊産婦やそのご家族。
- ◇マタニティーブルーは誰にでも起こりうることで、休養や周囲のサポート等早期に適切な対応をすることが重要。
- ◇一人で抱え込まずに、子育て相談窓口、保健師や助産師、子育て世代包括支援センター等に相談をしていただきたい。



“愛のムチ”って、まちがってる！？

- ◇ターゲットは子育て中の保護者をはじめ、国民のみなさん。
- ◇体罰・暴言は子どもの脳の発達に深刻な影響を及ぼすといわれている。
- ◇3歳児の保護者のうち約4割の方が、体罰や暴言をしている現状。
- 感情的な言葉で怒鳴った 36.9% 感情的に叩いた 10.8%
- しつけのし過ぎがあった 5.1% （平成28年度厚生労働省母子保健課調べ）
- ◇体罰や暴言によらない育児を推進していく。



10代のキミっ！ひとりで悩まないで！

- ◇主なターゲットは思春期の子どもたちやその保護者。
- ◇自殺者の総数は減少しているものの、10代の自殺死亡率は改善されていない。
- ◇心の悩みを一人で抱え込まずに周囲に相談をすることが重要。

皆さんで、子どもが健やかに育つ社会を築くための取組です。

厚生労働省ではすべての子どもが健やかに育つ社会の実現を目指し、関係者と一体となって「**健やか親子21**」を推進しています。

妊娠中から子育て中の親子とご家族が、自らの健康に関心をもち、学校や企業等も含めた地域社会全体で子どもの健やかな成長を見守るとともに、子育て世代の親を孤立させないよう温かく見守り支える地域づくりをすることを目指しています。

詳しくは、[こちら](#)！

健やか親子21

検索

シンボルマーク
「すこりん」



健やか親子21

